

平成30年度 市政ネットモニター 調査結果

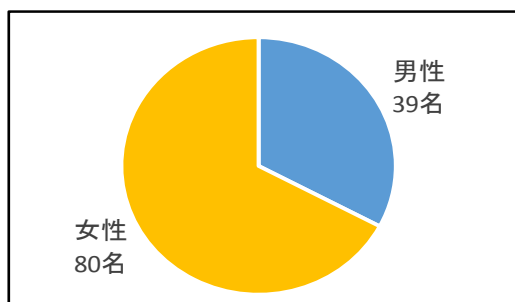
テーマ	景観形成に関する調査
目的	<p>本市は、雄大な山並みの吾妻連峰や四方を山で囲まれ、阿武隈川等の河川に縁取られた市街地と信夫山、その周辺に広がる果樹園や水田等で構成され特有の彩りを有しています。</p> <p>この豊かな自然や城下町時代から育まれてきた歴史や文化の連なりが「福島らしさ」といえます。これらの「福島らしさ」の魅力を守り、後世に伝えていくことを目指し、平成30年4月1日より「景観まちづくり計画」を施行しました。</p> <p>本計画の中では、福島市の魅力的な景観資源を保全する仕組みなどを定め、市民・事業者との協働による景観まちづくりの実現を目指していくことを目的としております。</p> <p>この調査では、日常生活の中で感じられる「景観」に対する意識を把握するために行うものであり、今後の「福島市らしい」良好な景観を生かしたまちづくりに向けて参考とするために実施するものです。</p>

調査期間	平成30年9月20日(木)～10月5日(金)
モニター数	147名(男性:49名/女性:98名)
回答数	119名(男性:39名/女性:80名)
回答率	81.0%

【今回の回答モニターの基本属性】

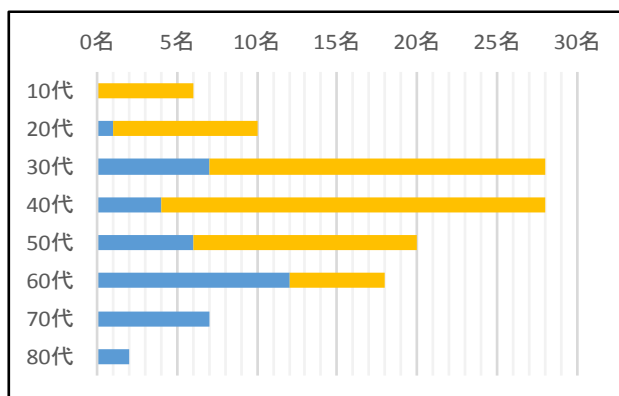
(1) 性別

男性	39名
女性	80名
合計	119名



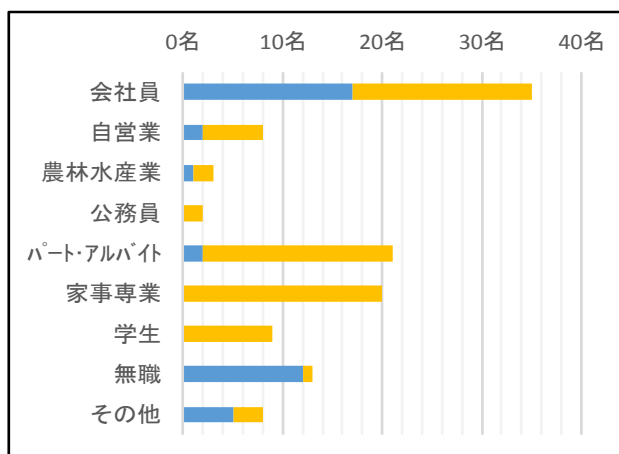
(2) 年代

年代	男性	女性	合計
10代	0名	6名	6名
20代	1名	9名	10名
30代	7名	21名	28名
40代	4名	24名	28名
50代	6名	14名	20名
60代	12名	6名	18名
70代	7名	0名	7名
80代	2名	0名	2名
合計	39名	80名	119名



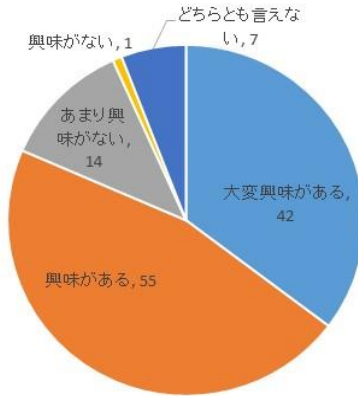
(3) 職業

年代	男性	女性	合計
会社員	17名	18名	35名
自営業	2名	6名	8名
農林水産業	1名	2名	3名
公務員	0名	2名	2名
パート・アルバイト	2名	19名	21名
家事専業	0名	20名	20名
学生	0名	9名	9名
無職	12名	1名	13名
その他	5名	3名	8名
合計	39名	80名	119名



1 福島市の景観に関心がありますか。

大変興味がある	42
興味がある	55
あまり興味がない	14
興味がない	1
どちらとも言えない	7



【都市計画課】
 福島市の景観に大変興味がある・興味があると回答した方が約82%でした。
 ほとんどの方が、福島市の景観に関心があるということが分かりました。

2 福島市の景観は以前(10年前ほど)と比べどうなったと感じていますか。

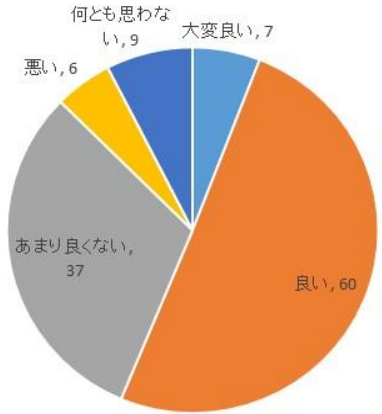
良くなった	14
少し良くなった	34
変わらない	28
少し悪くなった	16
悪くなった	7
わからない	20



【都市計画課】
 福島市の景観は以前(10年前ほど)と比べると、良くなっていると回答した方が約40%、変わらないと回答した方が約24%、悪くなっていると回答した方が約19%でした。
 良くなっていると感じている方がいる一方で、同じ程度の割合で変わっていない、悪くなっていると感じている方もいることが分かりました。

3 福島市内の景観についてどう思われますか。

大変良い	7
良い	60
あまり良くない	37
悪い	6
何とも思わない	9

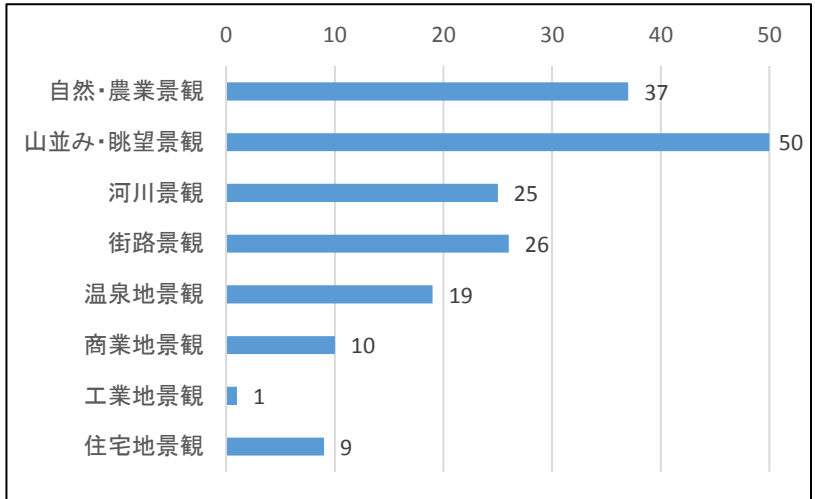


【都市計画課】
 福島市内の現在の景観については、大変良い・良いと回答している方が約56%、あまり良くない・悪いと感じている方が約36%でした。
 福島市内の現在の景観については、良いと感じている方が多いことが分かりました。

4-1 設問3で回答した景観は、具体的にどういった景観ですか。該当するものを選択して下さい。(設問3で大変良い・良いと感じている景観)
 <<複数回答可>>

自然・農業景観	37
山並み・眺望景観	50
河川景観	25
街路景観	26
温泉地景観	19
商業地景観	10
工業地景観	1
住宅地景観	9

<対象者67名>

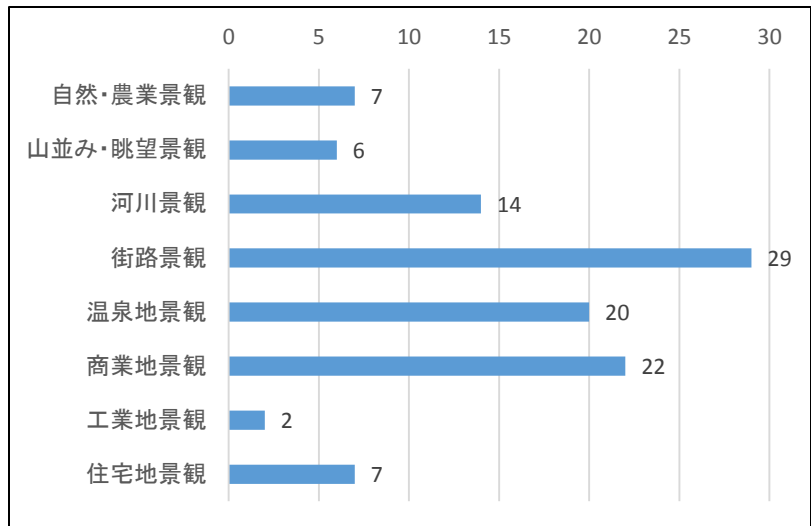


【都市計画課】
 設問3で大変良い・良いと答えた方が良いと感じている景観については、山並み・眺望景観が一番多く、続いて自然・農業景観、次に街路景観の順で回答が多いという結果でした。
 福島市の恵まれた自然景観が良いと感じている方が多いことが分かりました。

4-2 設問3で回答した景観は、具体的にどういった景観ですか。該当するものを選択して下さい。(設問3であまり良くない・悪いと感じている景観)
 <<複数回答可>>

自然・農業景観	7
山並み・眺望景観	6
河川景観	14
街路景観	29
温泉地景観	20
商業地景観	22
工業地景観	2
住宅地景観	7

<対象者43名>

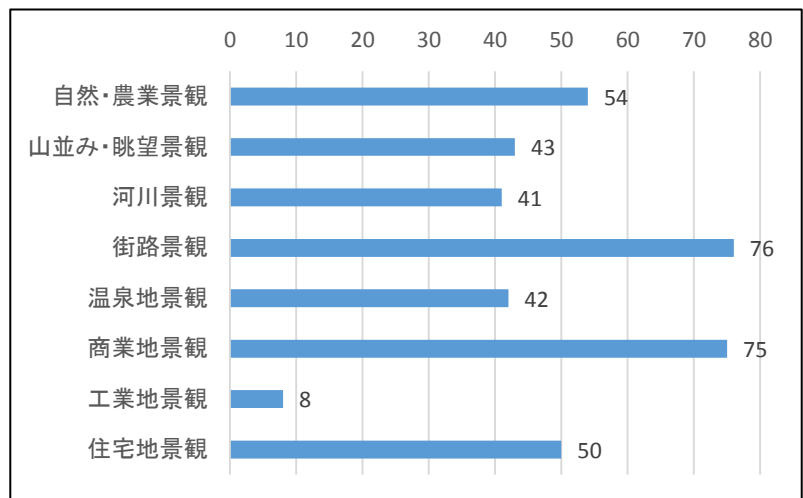


【都市計画課】
 設問3であまり良くない、悪いと答えた方が悪いと感じている景観については、街路景観が一番多く、続いて商業地景観、次に温泉地景観の順で回答が多いという結果でした。
 設問3で大変良い・良いと答えた方が良いと感じている割合の高い自然景観とは対照的に既存の街並み・道路の景観が良くないと感じている方が多いことが分かりました。

5 「福島市に住み続けたい」、「福島市に住んでみたい」と思われるような街にするためには、特に必要と考えられる景観は何だと思いますか。
 <<複数回答可>>

自然・農業景観	54
山並み・眺望景観	43
河川景観	41
街路景観	76
温泉地景観	42
商業地景観	75
工業地景観	8
住宅地景観	50

<回答者119名>

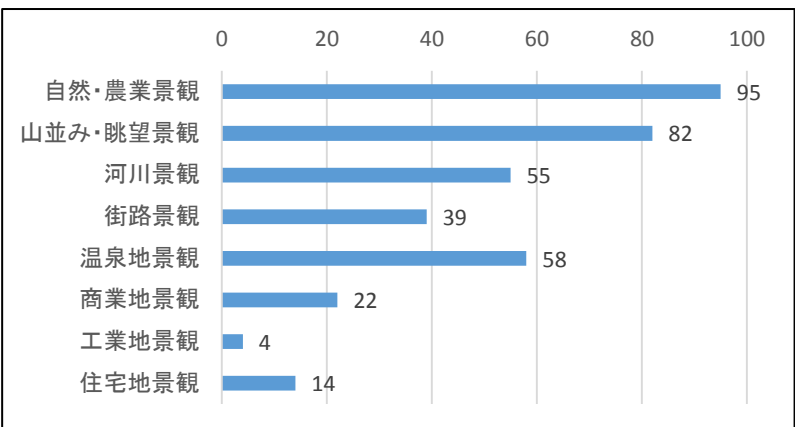


【都市計画課】
 「福島市に住み続けたい」、「福島市に住んでみたい」と思われるような街にするために必要と考えられる景観については、街路景観が一番多く、続いて商業地景観、次に自然・農業景観の順で回答が多いという結果でした。
 街並みや道路等の都市部の景観整備が必要と感じている方が多いことが分かりました。

6 「未来へ残したい」、「伝えていきたい」景観は何だと思いませんか。
 <<複数回答可>>

自然・農業景観	95
山並み・眺望景観	82
河川景観	55
街路景観	39
温泉地景観	58
商業地景観	22
工業地景観	4
住宅地景観	14

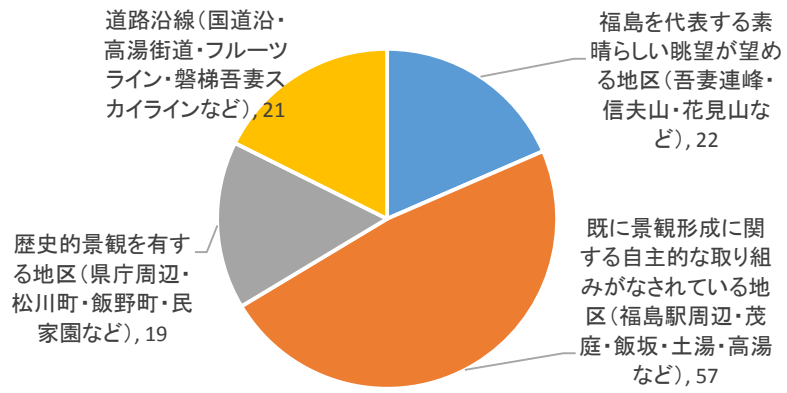
<回答者119名>



【都市計画課】
 「未来へ残したい」、「伝えていきたい」景観については、自然・農業景観が一番多く、続いて山並み・眺望景観、次に温泉地景観の順で回答が多いという結果でした。
 福島市の恵まれた自然景観を未来へ残したい・伝えていきたい景観と感じている方が多いことが分かりました。

7 今後、特に景観づくりに力を入れて取り組むべきと思われる地区は、下記のどこの地区だと思いませんか。

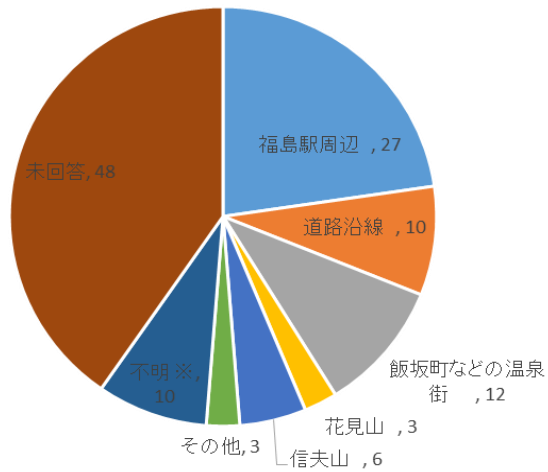
福島を代表する素晴らしい眺望が望める地区 (吾妻連峰・信夫山・花見山など)	22
既に景観形成に関する自主的な取り組みがなされている地区 (福島駅周辺・茂庭・飯坂・土湯・高湯など)	57
歴史的景観を有する地区 (県庁周辺・松川町・飯野町・民家園など)	19
道路沿線 (国道沿・高湯街道・フルーツライン・磐梯吾妻スカイラインなど)	21



【都市計画課】
 今後、特に景観づくりに力を入れて取り組むべきと思われる地区については、既に景観形成に関する自主的な取り組みがなされている地区が約48%、その他の地区は、どれも約20%程度の回答でした。
 福島駅周辺や温泉街などについては、更に重点的に景観づくりに力を入れて取り組むべきと感じている方が多いことが分かりました。

8 設問7で回答した地区の中で具体的な場所があれば、記入して下さい。

福島駅周辺	27
道路沿線	10
飯坂町などの温泉街	12
花見山	3
信夫山	6
その他	3
不明※	10
未回答	48

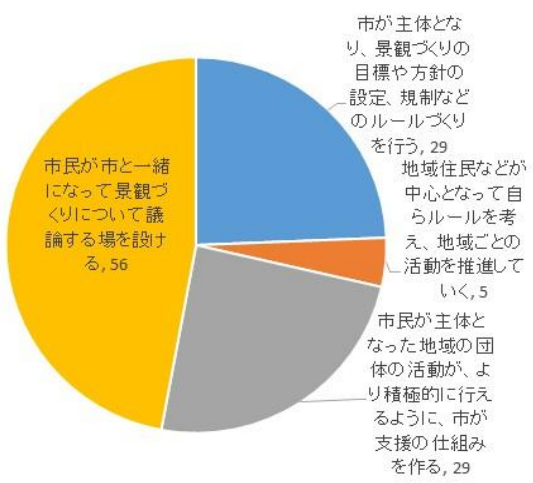


※県庁周辺、あづま総合運動公園周辺、大笹生IC周辺

【都市計画課】
 福島駅周辺と回答した方が約23%と一番多く、続いて飯坂町などの温泉街と回答した方が約10%、次に道路沿線が8%という回答でした。設問7と同様に福島駅周辺や温泉街の景観に関しては、福島市の重要な景観であると捉えている方が多いことが分かりました。
 また多くの方が利用する道路沿線の景観整備が必要と感じている方も多いことが分かりました。

9 良好な景観づくりに取り組むためには、今後どのような対応が必要だと思いますか。

市が主体となり、景観づくりの目標や方針の設定、規制などのルールづくりを行う	29
地域住民などが中心となって自らルールを考え、地域ごとの活動を推進していく	5
市民が主体となった地域の団体の活動が、より積極的に行えるように、市が支援の仕組みを作る	29
市民が市と一緒に景観づくりについて議論する場を設ける	56



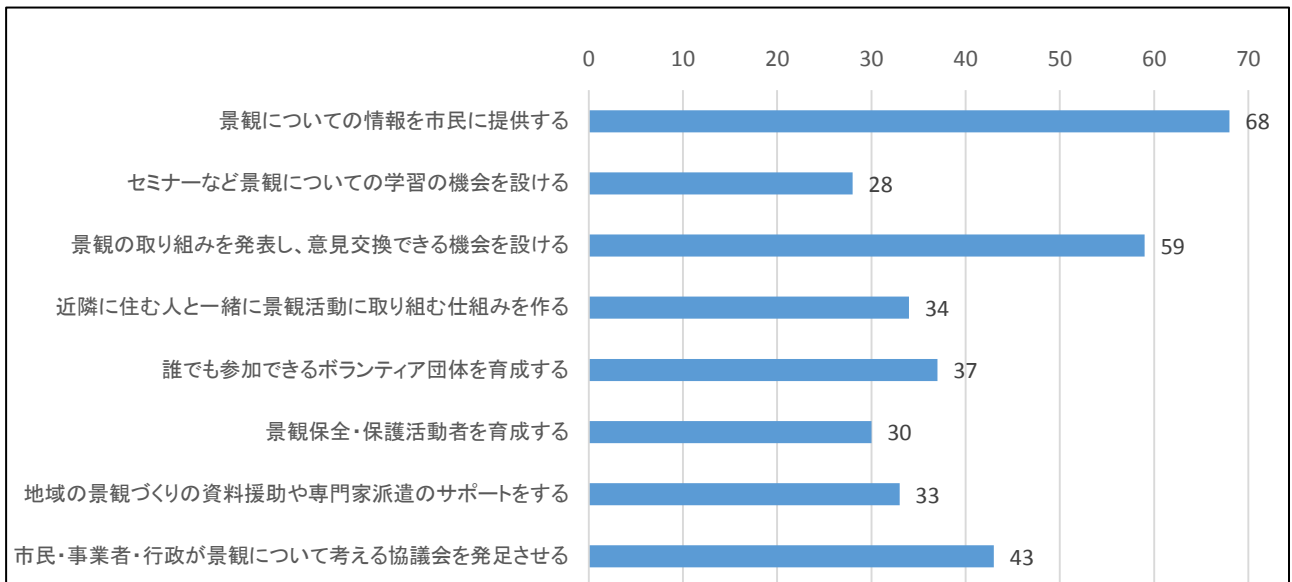
【都市計画課】

良好な景観づくりに取り組むために、今後必要な対応については、市民が市と一緒に
 になって景観づくりについて議論する場を設けると回答した方が約47%、市が主体
 となり、景観づくりの目標や方針の設定、規制などのルールづくりを行うと回答した
 方が約24%、市民が主体となった地域の団体の活動が、より積極的に行えるよう
 に、市が支援の仕組みを作ると回答した方も約24%でした。
 市民が積極的に参加し、景観づくりに取り組んでいくことが望ましいと考えている方
 が多いことが分かりました。

10 良好な景観を守っていくためには、行政に必要なことは何だと思いませんか。
 ≪複数回答可≫

景観についての情報を市民に提供する	68
セミナーなど景観についての学習の機会を設ける	28
景観の取り組みを発表し、意見交換できる機会を設ける	59
近隣に住む人と一緒に景観活動に取り組む仕組みを作る	34
誰でも参加できるボランティア団体を育成する	37
景観保全・保護活動者を育成する	30
地域の景観づくりの資料援助や専門家派遣のサポートをする	33
市民・事業者・行政が景観について考える協議会を発足させる	43

<回答者119名>



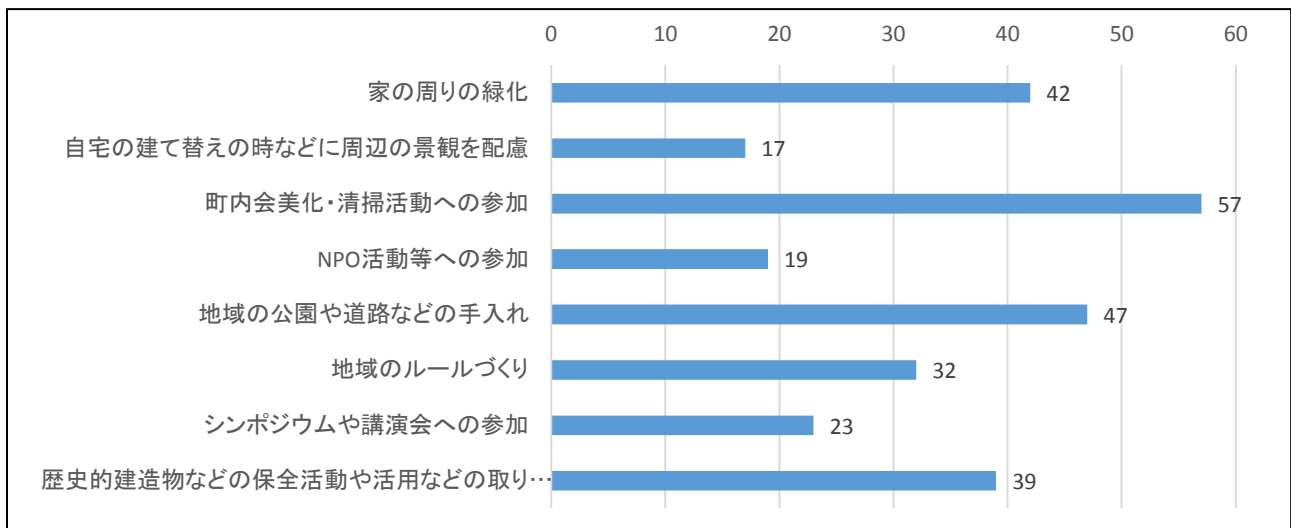
【都市計画課】

良好な景観を守っていくために行政に必要なことについては、景観についての情報
 を市民に提供するが一番多く、続いて景観の取り組みを発表し、意見交換できる機
 会を設ける、次に市民・事業者・行政が景観について考える協議会を発足させるの
 順で回答が多いという結果でした。
 設問9と同様に行政だけではなく、市民との共同参画が必要であると考えている方
 が多いことが分かりました。

11 景観を良くするために、あなたが今後どのようなことに取り組んでみたいと思いますか。 《複数回答可》

家の周りの緑化	42
自宅の建て替えの時などに周辺の景観を配慮	17
町内会美化・清掃活動への参加	57
NPO活動等への参加	19
地域の公園や道路などの手入れ	47
地域のルールづくり	32
シンポジウムや講演会への参加	23
歴史的建造物などの保全活動や活用などの取り組み	39

<回答者119名>



【都市計画課】

景観を良くするために今後取り組みたいことについては、町内会美化・清掃活動への参加が一番多く、続いて地域の公園や道路などの手入れ、次に家の周りの緑化の順で回答が多いという結果でした。生活する自宅やその周辺地域の身近な美化活動などから参加していきたいと考える方が多いことが分かりました。

【都市計画課のまとめ】

今回の結果より、本市固有の吾妻連峰をはじめとする山並みなどの自然やそれらを望む眺望景観に魅力を感じ、それらを後世にも残していきたいと思っている方が多いことが分かりました。

また、福島駅周辺や、本市を代表する飯坂・土湯・高湯の温泉街の景観づくりについては、特に力を入れて取り組むべき地域であると認識している方が多いことが分かりました。

これらの課題に取り組んでいく際には、行政からのより積極的な情報発信、地域の方との意見交換が必要とされることを改めて認識することができました。

今後も、市民の皆様からの貴重なご意見を参考にしながら、景観行政の取り組みを推進していきたいと思っております。ご協力ありがとうございました。

【お問合せ先】福島市役所(〒960-8601 福島市五老内町3番1号)

《アンケート内容に関して》

都市政策部 都市計画課 景観係
電話 024-573-4979(直通)

《市政ネットモニター制度に関して》

市民安全部 市民協働課 広聴係
電話 024-563-7488(直通)

【市政ネットモニター対象】9月アンケート調査[景観形成に関する調査]

本市は、雄大な山並みの吾妻連峰や四方を山で囲まれ、阿武隈川等の河川に縁取られた市街地と信夫山、その周辺に広がる果樹園や水田等で構成され特有の彩りを有しています。この豊かな自然や城下町時代から育まれてきた歴史や文化の連なりが「福島らしさ」といえます。

これらの「福島らしさ」の魅力を守り、後世に伝えていくことを目指し、平成30年4月1日より「景観まちづくり計画」を施行しました。

本計画の中では、福島市の魅力的な景観資源を保全する仕組みなどを定め、市民・事業者との協働による景観まちづくりの実現を目指していくことを目的としております。

この調査では、日常生活の中で感じられる「景観」に対する意識を把握するために行うものであり、今後の「福島らしい」良好な景観を生かしたまちづくりに向けて参考とするために実施するものです。

- [【参考リンク】平成30年4月1日より、新たな景観まちづくりがスタートしました](#)
- [【参考リンク】福島市景観まちづくり計画](#)

[※ドメイン指定受信をご利用の方へ](#)

項目名	入力内容
氏名 必須	<input type="text"/> [全角]
メールアドレス(再入力あり) 必須	<p>ご登録時のメールアドレスをご入力ください。 ※本アンケートの回答依頼が届いたメールアドレスをご入力ください。</p> <input type="text"/> [半角英数字] <input type="text"/> 再入力してください。
問1 必須	<p>福島市の景観に関心がありますか。</p> <p> <input type="radio"/> ア 大変興味がある <input type="radio"/> イ 興味がある <input type="radio"/> ウ あまり興味がない <input type="radio"/> エ 興味がない <input type="radio"/> オ どちらとも言えない </p>
問2 必須	<p>福島市の景観は以前(10年前ほど)と比べどうなったと感じていますか。</p> <p> <input type="radio"/> ア 良くなった <input type="radio"/> イ 少し良くなった <input type="radio"/> ウ 変わらない <input type="radio"/> エ 少し悪くなった <input type="radio"/> オ 悪くなった <input type="radio"/> カ わからない </p>
問3 必須	<p>福島市内の景観についてどう思われますか。</p> <p> <input type="radio"/> ア 大変良い <input type="radio"/> イ 良い <input type="radio"/> ウ あまり良くない <input type="radio"/> エ 悪い <input type="radio"/> オ 何とも思わない </p>

問4	<p>問3で回答した景観は、具体的にどのような景観ですか。該当するものを選択してください。《複数回答可》</p> <p>※問3で「ア」または「イ」と回答した方は良いと感じている景観を、「ウ」または「エ」と回答している方は悪いと感じている景観を選択して下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>ア 自然・農業景観 <input type="checkbox"/>イ 山並み・眺望景観 <input type="checkbox"/>ウ 河川景観 <input type="checkbox"/>エ 街路景観 <input type="checkbox"/>オ 温泉地景観 <input type="checkbox"/>カ 商業地景観 <input type="checkbox"/>キ 工業地景観 <input type="checkbox"/>ク 住宅地景観</p>
問5 必須	<p>「福島市に住み続けたい」、「福島市に住んでみたい」と思われるような街にするためには、特に必要と考えられる景観は何だと思えますか。《複数回答可》</p> <p><input type="checkbox"/>ア 自然・農業景観 <input type="checkbox"/>イ 山並み・眺望景観 <input type="checkbox"/>ウ 河川景観 <input type="checkbox"/>エ 街路景観 <input type="checkbox"/>オ 温泉地景観 <input type="checkbox"/>カ 商業地景観 <input type="checkbox"/>キ 工業地景観 <input type="checkbox"/>ク 住宅地景観</p>
問6 必須	<p>未来へ残したい・伝えていきたい景観は何だと思えますか。《複数回答可》</p> <p><input type="checkbox"/>ア 自然・農業景観 <input type="checkbox"/>イ 山並み・眺望景観 <input type="checkbox"/>ウ 河川景観 <input type="checkbox"/>エ 街路景観 <input type="checkbox"/>オ 温泉地景観 <input type="checkbox"/>カ 商業地景観 <input type="checkbox"/>キ 工業地景観 <input type="checkbox"/>ク 住宅地景観</p>
問7 必須	<p>今後、特に景観づくりに力を入れて取り組むべきと思われる地区は、下記のどこの地区だと思えますか。</p> <p><input type="radio"/>ア 福島を代表する素晴らしい眺望が望める地区(吾妻連峰・信夫山・花見山など) <input type="radio"/>イ 既に景観形成に関する自主的な取り組みがなされている地区(福島駅周辺・茂庭・飯坂・土湯・高湯など) <input type="radio"/>ウ 歴史的景観を有する地区(県庁周辺・松川町・飯野町・民家園など) <input type="radio"/>エ 道路沿線(国道沿・高湯街道・フルーツライン・磐梯吾妻スカイラインなど)</p>
問8	<p>設問7で回答した地区の中で具体的な場所があれば、記入して下さい。</p> <div style="border: 1px solid gray; height: 40px; width: 100%;"></div>

<p>問9 必須</p>	<p>良好な景観づくりに取り組むためには、今後どのような対応が必要だと思いますか。</p> <p><input type="radio"/>ア 市が主体となり、景観づくりの目標や方針の設定、規制などのルールづくりを行う</p> <p><input type="radio"/>イ 地域住民などが中心となって自らルールを考え、地域ごとの活動を推進していく</p> <p><input type="radio"/>ウ 市民が主体となった地域の団体の活動が、より積極的に行えるように、市が支援の仕組みを作る</p> <p><input type="radio"/>エ 市民が市と一緒に景観づくりについて議論する場を設ける</p>
<p>問10 必須</p>	<p>良好な景観を守っていくためには、行政に必要なことは何だと思いますか。《複数回答可》</p> <p><input type="checkbox"/>ア 景観についての情報を市民に提供する</p> <p><input type="checkbox"/>イ セミナーなど景観についての学習の機会を設ける</p> <p><input type="checkbox"/>ウ 景観の取り組みを発表し、意見交換できる機会を設ける</p> <p><input type="checkbox"/>エ 近隣に住む人と一緒に景観活動に取り組む仕組みを作る</p> <p><input type="checkbox"/>オ 誰でも参加できるボランティア団体を育成する</p> <p><input type="checkbox"/>カ 景観保全・保護活動者を育成する</p> <p><input type="checkbox"/>キ 地域の景観づくりの資料援助や専門家派遣のサポートをする</p> <p><input type="checkbox"/>ク 市民・事業者・行政が景観について考える協議会を発足させる</p>
<p>問11 必須</p>	<p>景観を良くするために、あなたが今後どのようなことに取り組んでみたいと思いますか。《複数回答可》</p> <p><input type="checkbox"/>ア 家の周りの緑化</p> <p><input type="checkbox"/>イ 自宅の建て替えの時などに周辺の景観を配慮</p> <p><input type="checkbox"/>ウ 町内会美化・清掃活動への参加</p> <p><input type="checkbox"/>エ NPO活動等への参加</p> <p><input type="checkbox"/>オ 地域の公園や道路などの手入れ</p> <p><input type="checkbox"/>カ 地域のルールづくり</p> <p><input type="checkbox"/>キ シンポジウムや講演会への参加</p> <p><input type="checkbox"/>ク 歴史的建造物などの保全活動や活用などの取り組み</p>

【ドメイン指定受信をご利用の方へ】
 メールの設定でドメイン指定受信をご利用の方は、お手数ですが「@mail.city.fukushima.fukushima.jp」からのメールが受信できるように設定変更をお願いいたします。